

## 総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

### 【平成20年度決算見込み】

本市の平成20年度給水量（有収水量）は、上水道と簡易水道を合わせて6,954,717 m<sup>3</sup>で昨年度と比較して0.6%減少しております。

また、給水件数は23,114件で0.4%の増加となっております。詳細につきましては、別表1をご覧ください。

主要事業といたしましては、安定給水を図るため、配水管の改良工事及び昭和簡易水道事業を推進しました。

経理状況につきましては、別表2 損益計算書のとおり、税抜きで総収益10億906万9千円（前年度9億1千483万7千円）で10.3%の増加となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで9億8千574万5千円（前年度9億5千104万9千円）で3.6%の増加となっております。

この結果、当年度におきましては、2千332万4千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

### 【平成21年度予算概要】

平成21年度の予算概要につきましては、業務の予定量を上水道、簡易水道を合わせて給水戸数24,270戸、年間総給水量8,282,000 m<sup>3</sup>を見込み、税込みで総事業収益10億8千380万円、安定給水に必要な総事業費用11億3千530万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、継続して施工する必要がある水道施設整備費等として、税込みで7億7千550万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況 (H20. 4. 1~H21. 3. 31)

区分	上水道			簡易水道		
	平成20年度	平成19年度	増減	平成20年度	平成19年度	増減
給水件数(件)	21,020	21,046	△ 26	2,094	1,975	119
配水量 (m <sup>3</sup> )	7,344,681	7,512,367	△ 167,686	739,164	686,305	52,859
給水量 (m <sup>3</sup> )	6,315,894	6,401,523	△ 85,629	638,823	598,150	40,673
有収率 (%)	86.0	85.2	0.8	86.4	87.2	△ 0.7

2. 損益計算書 (平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(単位 千円)

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	789,680	79,353	869,033
(2) 営業外収益	7,879	113,514	121,393
(3) 特別利益	18,643	0	18,643
<b>総収益</b> (1)+(2)+(3) A	<b>816,202</b>	<b>192,867</b>	<b>1,009,069</b>
(4) 営業費用	678,766	173,870	852,636
(5) 営業外費用	97,780	32,807	130,587
(6) 特別損失	2,163	359	2,522
<b>総費用</b> (4)+(5)+(6) B	<b>778,709</b>	<b>207,036</b>	<b>985,745</b>
<b>当期純利益(損失)</b> A-B	<b>37,493</b>	<b>△ 14,169</b>	<b>23,324</b>

### 3. 貸借対照表 (平成21年3月31日)

上水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	<b>7,660,967</b>	固 定 負 債	<b>87,476</b>
流 動 資 産	<b>1,834,413</b>	流 動 負 債	<b>174,868</b>
		負 債 合 計	<b>262,344</b>
		資 本 金	<b>3,325,514</b>
		剰 余 金	<b>5,907,522</b>
		資 本 合 計	<b>9,233,036</b>
資 産 合 計	<b>9,495,380</b>	負 債 資 本 合 計	<b>9,495,380</b>

簡易水道

(単位 千円)

項 目	金 額	項 目	金 額
固 定 資 産	<b>3,750,418</b>	固 定 負 債	<b>4,330</b>
流 動 資 産	<b>217,689</b>	流 動 負 債	<b>97,938</b>
		負 債 合 計	<b>102,268</b>
		資 本 金	<b>1,485,095</b>
		剰 余 金	<b>2,380,744</b>
		資 本 合 計	<b>3,865,839</b>
資 産 合 計	<b>3,968,107</b>	負 債 資 本 合 計	<b>3,968,107</b>

#### 4. 企業債残高明細（平成21年3月31日現在）

上水道

（単位 千円）

借入先	前年度末 残高	平成20年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	2,091,497	0	206,353	1,885,144	平成48年3月
公営企業金融公庫	834,686	92,200	134,542	792,344	平成46年3月
吉備信用金庫	0	105,100	0	105,100	平成31年3月
合計	2,926,183	197,300	340,895	2,782,588	

簡易水道

（単位 千円）

借入先	前年度末 残高	平成20年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	997,928	0	25,997	971,931	平成50年3月
公営企業金融公庫	363,841	0	4,852	358,989	平成49年3月
合計	1,361,769	0	30,849	1,330,920	

#### 5. 平成21年度予算の概要

収益的収支

（単位 千円）

項目	金額		
	上水道	簡易水道	合計
(1) 営業収益	926,680	92,930	1,019,610
(2) 営業外収益	1,020	63,170	64,190
総収益(1) + (2) A	927,700	156,100	1,083,800
(3) 営業費用	797,080	190,500	987,580
(4) 営業外費用外	116,820	30,900	147,720
総費用(3) + (4) B	913,900	221,400	1,135,300
差引 A-B	13,800	△ 65,300	△ 51,500

資 本 的 収 支

(単位 千円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
企 業 債	255,600	建 設 改 良 費	402,480
国 庫 補 助 金	22,979	企 業 債 償 還 金 外	373,020
分 担 金	37,489		
工 事 負 担 金	118,000		
他 会 計 補 助 金	20,832		
計	454,900	計	775,500

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額3億2,060万円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。

## 総社市工業用水道事業の 概要及び経理の状況

### 【平成20年度決算見込み】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年8月から、受水企業の一部に給水を開始し、平成20年度では、19社に対し契約水量3,000立方メートル/日で給水いたしました。

経理状況につきましては、別表1 損益計算書のとおり、税抜きで総収益5千146万1千円（前年度6千199万9千円）で17.0%の減少となっております。これは、今年度は、過年度損益の修正に伴う特別利益が生じていないことが主な原因です。

一方、総費用につきましては、税抜きで2千392万5千円（前年度2千461万5千円）で2.8%の減少となっております。これは、施設の修繕等の減が主な原因です。

この結果、当年度におきましては、2千753万6千円の税抜き純利益を生じる見込みであります。

今後においても、安全・安定給水を図るとともに、中長期的な財源確保の計画により事業の安定化に努めてまいります。

### 【平成21年度予算概要】

平成21年度の予算概要につきましては、受水企業19社、年間総配水量109万5,000立方メートル、1日平均給水量3,000立方メートルを見込み、税込みで総事業収益5千190万円、総事業費用4千230万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、工水メーター費及び企業債償還等に必要な経費として、税込みで2千410万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1.損益計算書（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	49,310
(2) 営業外収益	2,151
(3) 特別利益	0
総収益 (1)+(2)+(3) A	51,461
(4) 営業費用	18,005
(5) 営業外費用	5,920
(6) 特別損失	0
総費用 (4)+(5)+(6) B	23,925
当期純利益 A-B	27,536

2.貸借対照表（平成21年3月31日）

工業用水道

（単位 千円）

項目	金額	項目	金額
固定資産	339,527	固定負債	10,631
流動資産	171,603	流動負債	1,591
		負債合計	12,222
		資本金	157,657
		剰余金	341,251
		資本合計	498,908
資産合計	511,130	負債資本合計	511,130

### 3. 企業債残高明細 (平成21年3月31日現在)

工業用水道

(単位 千円)

借入先	前年度末残高	平成20年度		本年度末残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	59,936	0	7,270	52,666	平成29年3月
公営企業金融公庫	75,786	0	15,029	60,757	平成26年3月
合計	135,722	0	22,299	113,423	

### 4. 平成21年度予算の概要

収益的収支

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	51,720
(2) 営業外収益	180
総収益(1)+(2) A	51,900
(3) 営業費用	32,320
(4) 営業外費用外	9,980
総費用(3)+(4) B	42,300
差引 A-B	9,600

資本的収支

(単位 千円)

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
工事負担金	100	建設改良費	100
		企業債償還金外	24,000
計	100	計	24,100

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2,400万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び減債積立金で補てんするものとする。